（様式6）

令和７年度　林分条件調査表

森林管理署	庄内森林管理署
物件番号	3
物件名	森林環境保全整備事業（前山国有林）

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積	伐採率	平均胸高直径	立木資材量			生産量			予定作業量																	最寄り市町村からの距離	備　考
															伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全		土場作設等	砂利　数量	薬剤散布(ｽﾐﾊﾞｲﾝ)	鉄板規格*枚数		
									本数	材積	㎥/本	N	L	計	方法	数量	方式	数量	フォワーダ片道運搬距離	数量	ｸﾗｯﾌﾟﾙ付きﾄﾗｯｸ片道運搬距離	数量	林地傾斜	延長	2種編柵	緑化						
						ha	%	cm		㎥	㎥	㎥	㎥	㎥		㎥		㎥	m	㎥	m	㎥	緩・中・急	m	m	㎥	h	㎥	ℓ		k m	
1072い	水涵保	スギ	54	保育間伐活用型	列状間伐（1伐3残）	5.69	25	24	1,614	636	0.39	274	18	292	全木	636	ﾌﾟﾛｾｯｻ	292	495	292			中								平田支所　14.0	
1072ろ	水涵保	スギ	62	保育間伐活用型	列状間伐（1伐3残）	32.25	25	24	9,180	3,607	0.39	1,753	124	1,877	全木	3,607	ﾌﾟﾛｾｯｻ	1,877	229	1,877			緩								平田支所　14.0	
1072ろ1	水涵保	スギ	72	保育間伐活用型	列状間伐（1伐2残）	3.78	33	30	1,435	919	0.64	399	32	431	全木	919	ﾌﾟﾛｾｯｻ	431	553	431			中								平田支所　14.0	
合計						41.72			12,229	5,162	0.42	2,426	174	2,600		5,162		2,600		2,600		0		165	0	0	95h (林道修繕含む)	RC-80：140m3 RC-40：140m3	1,080L	鉄板5-10(3m) 200枚×130日		

1 量の端数は単位以下第１位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
　緩：０°～２０°、中：２０°～３０°、急：３０°以上
4 最寄りの市町村役場（支所含む）からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第１位止めとする。
5 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む）、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
6 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

小班別資材量・予定生産数量内訳

担当区	国有林名	林小班	資材量							予定生産量									
			樹種別							樹種別							材種別		
			スギ	アカマツ	カラマツ	他N	ブナ	他L	計	スギ	アカマツ	カラマツ	他N	ブナ	他L	計	一般材	低質材	計
八幡	前山	1072い	555	37				44	636	256	18				18	292	95	197	292
		1072ろ	3,146	212				249	3,607	1,636	117				124	1,877	612	1,265	1,877
		1072ろ1	848					71	919	399					32	431	139	292	431
																			0
																			0
																			0
																			0
		計	4,549	249	0	0	0	364	5,162	2,291	135	0	0	0	174	2,600	846	1,754	2,600

※資材量は標準地調査を用いて算出しているため、現地では上記の樹種構成が異なる場合がある。